

あの手この手で考えて、あの手この手で問題解決！

# あの手 この手

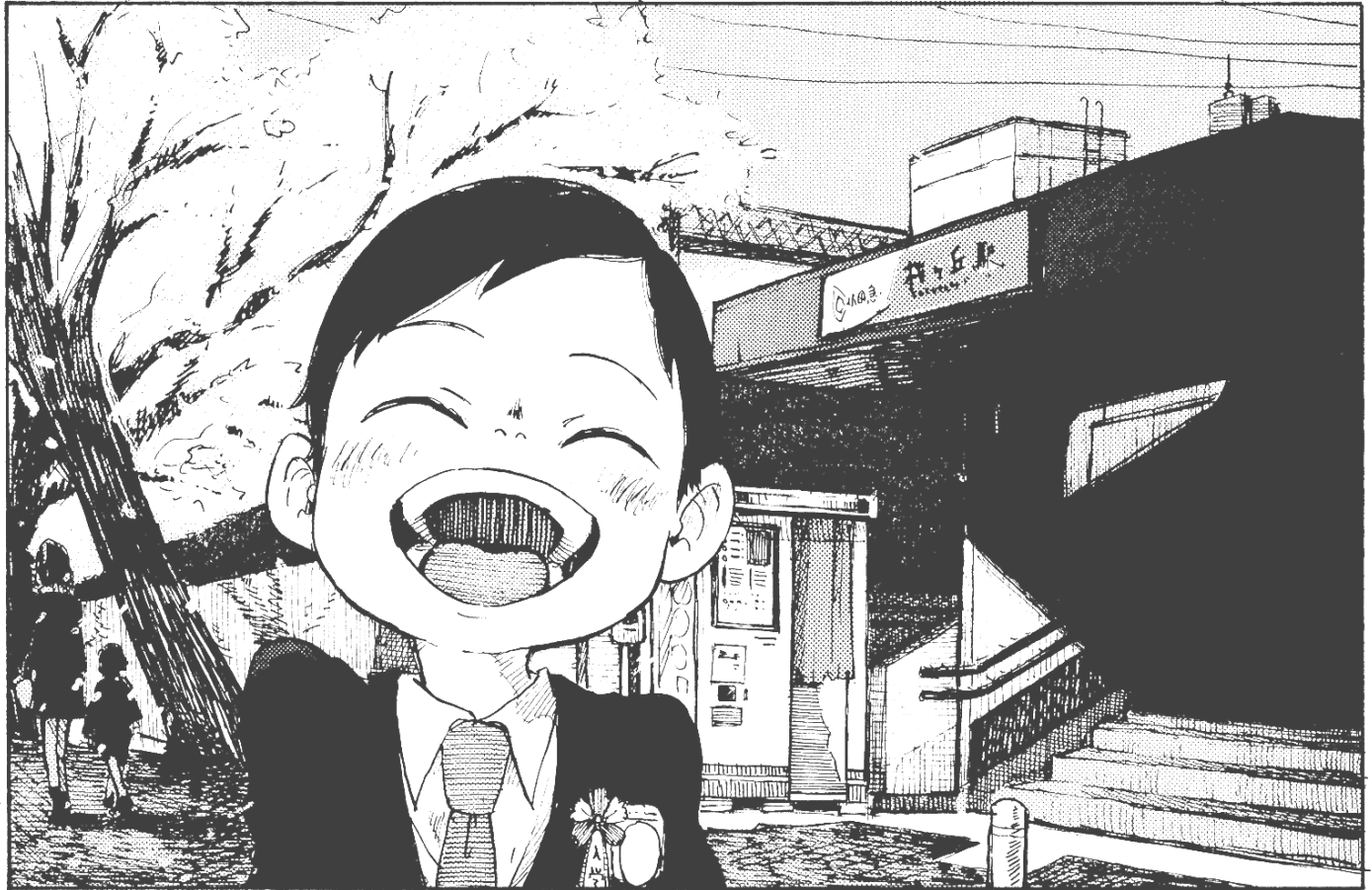
4月号  
2014



[活動分野]シリーズ(1)～環境保全～  
4ページをご覧ください。

あの手この手のマークの間のSは solution(解決)のSです。

大和市民活動センター[拠点やまと] 第81号 2014年4月1日発行



入学式を終えて さくら満開の駅前でパチリ！ 今日から小学生になりました。うれしい気持ちとチョッピリ緊張の学校生活。新しい生活に一步すすんだ1年生の笑顔です。

第7駅目「桜ヶ丘駅」 絵・大澄 剛  
大和市民活動センター6回シリーズの予定でしたが、大澄さんのご厚意で8駅まで紹介していただきます。(4.5月号掲載) 大和市内在住の漫画家『このゆびとまれ』(日本文芸社刊) 1巻・2巻 発売中

### 「センター」のモットーです

楽しいことがあるのなら  
みんなで一緒に楽しもう  
あの手この手で考えて  
あの手この手で楽しもう

困ったことがあるのなら  
みんなで一緒に解決しよう  
あの手この手で考えて  
あの手この手で解決しよう

あの手この手の作戦会議  
あの手この手で問題解決



拠点やまと  
会長 関根孝子

「拠点やまと」は、より市民に近いところでの視点を大切に、共に育つ「共育(ともいっく)」をコンセプトに市民活動団体に寄り添い、事業を展開しています。今年度の『あの手この手』は10年の節目として「センターのあゆみ」だけでなく、大和市における「新しい公共」をふりかえっていきます。皆さまからの寄稿もお待ちしております。

### <今月号掲載>

- 「公開プレゼンテーション」「協働事業提案スケジュール」「第9回やまと国際交流フェスティバル」「ボランティア見学会」……………p.2
- 「このゆびとまれっ!」「第63回連続共育セミナー」「伝言板」……………p.3
- 「FM やまと～やまとっ☆みつけた～ 出演団体「登録団体紹介」……………p.4

\*「あの手この手」は大和市民活動センターのHPではカラーでご覧になれます。

**今年は大和市民活動センター設立10周年**

## 2014 年度協働事業提案

### 応募から結果発表までのながれ

・企画書提出期間 4/1 (火) ~ 4/11 (金)  
協働事業提案に必要な企画書を提出してください。  
(大和市民活動センターが相談を受け付けております。  
電話で予約してからお越しください。)

- ・協議期間 4/14 (月) ~ 5/2 (金)
- ・申請期間 5/12 (月) ~ 5/16 (金)
- ・市担当課との顔合わせ 6/2 (月) ~ 6/20 (金)
- ・公開プレゼンテーション 7/5 (土)
- ・結果発表 8/27 (水)

※採択された協働事業は、原則として 2015 年 4 月の開始です。

### 3 月 16 日(日) 大和駅プロムナード

第 9 回やまと国際フェスティバル(国際化協会主催)に「センター」も参加し「どこのお国の方ですか?」と道行く人に話しかけ交流しました。

パネルに描いた世界地図に自分の国にさくらのシールを貼り、国旗と「こんにちは」「ありがとう」を書いていただきました。最後に教えていただいたお国言葉で「ありがとう」と言うと、みんなにっこり。

フィリピン 57 名	ペルー 26 名
インドネシア 7 名	アメリカ 6 名
パキスタン 6 名	ベトナム 6 名
中国 4 名	ナイジェリア 3 名
ブラジル 3 名	メキシコ 3 名
コロンビア 2 名	タイ 2 名
ベネズエラ 1 名	ドイツ 1 名
ミャンマー 1 名	日本 84 名

16ヶ国 202 名の人の笑顔に会えました。



### 3/13(木)ボランティア見学会

「ボランティアをしたい」と思っても、知らない。人の中に入っていきのけっこうハードルが高いもの。今回はボランティアが活動している現場担当者の話を聞きました。

#### 特別養護老人ホーム みなみ風

施設の立ち上げから、現在の運営までを、まさに当事者の事務部長から聞くことができたほか入居者の皆さんが家庭的な雰囲気の中で暮らすためには地域ボランティアさんの力が欠かせないことを伺いました。

#### 自然観察センター・しらかしのいえ

緑を守る活動は花壇の管理、川の清掃、自然観察会、年中行事の企画など多岐にわたることに驚きました。

#### 大和市民活動センター(折り紙指導 成田さん)

ボランティア先でコミュニケーションをとるのに役に立つ「おりがみ」のミニ講習会に参加。立体「かぶと」の折り方に四苦八苦しましたが、話が弾むこと請け合いの出来上がりでした。

## 市民活動推進補助金

公開プレゼンテーション 3 月 15 日(土)

勤労福祉会館3階で開催

・市民活動推進補助金は、「何か社会に貢献できる活動を始めたい」「現在取り組んでいる公益活動の輪を広げたい。」などの市民のみなさんの取り組みに、補助金を交付するものです。

・めばえ(補助金上限額 50,000 円)

〈一般社団法人日本ハウスマンテナンス協会〉

～高齢者住宅の家具の転倒防止事業～

・大地震の際に、家具転倒を原因とする負傷者を減らすことを目的として、対象地区の地域住民と連携しながら、高齢者世帯への家具転倒防止具の取り付けを行う。その必要性や市民自らが施工する際の正しい知識の習得をテーマとした講座を開催する。

〈大和市地域活性化実行委員会〉

～西鶴間・南林間地域活性化事業～

・自治会や商店街等が一体となって交流する場の提供を行う。今回は、AKB48の「恋するフォーチュンクッキー」の音楽に合わせて踊る参加者を募り、その様子を動画撮影し、インターネットで配信しながら地域のイベントで使用するといった過程を通じて、交流の場を提供する。

はぐくみ(補助金上限額 200,000 円)

〈ぎんざ粋狂連〉

～阿波踊り市民交流事業～

・福島県いわき市で阿波踊りを実演し、現地の方との懇談会を開催。被災地の状況や避難生活の様子を伺うことで、災害に備えた準備について学び、その成果を市役所ロビーなど大和市内で展示発表する。

〈一般社団法人やまと災害ボランティアネットワーク〉

～災害の教訓を大和でも生かそう～

・大和市内の連合自治会との共催で、東日本大震災の被害者を講師に招いた講演会を開催する。震災の経験、発災後の対応、現在の取り組みなど、講和をとおして参加者の自主防災に対する意識を高める。

### 第 9 回かながわ

イーパーツ・リユースパソコン寄贈プログラム

大和市では「大和市録音奉仕会」に 2 台

「大和市録音奉仕会」澤田代表からの言葉

パソコン 2 台を寄贈していただきありがとうございました。先日その寄贈式に出席しました。寄贈を受けた地域が県内 7 地域・24 団体で、一地域で、5 ～ 6 団体という地域もあり、一地域一団体というのは大和だけ。さらに驚いたのは、オカリナ演奏、おもちゃ病院など、各団体の活動の多彩なこと。こんな活動にも、パソコンが贈られるんだと嬉しくなりました。我々でも？と思つたらまず市民活動センターを訪ねてみたいかがでしよう。



# 中高生夏のボランティア体験 「このゆびとまれっ！」

2014年7月20日(日)～8月31日(日)

中高生のボランティアを受け入れてくださる登録団体を募集します。

4月10日(木)までに、市民活動センターまでお電話ください。

昨年度は下記の7つの登録団体が、中高生を受け入れ協力をしていただきました。

(○活動内容 ・参加した中高生の声 受け入れていただいた団体から一言)

## 引地川水とみどりの会

○引地川の掃除をする。  
・思っていたよりゴミがおちていました。  
・ゴミを拾うのはめんどくさいと思っていたがボランティアをして楽しかった。  
**団体から一言**  
清掃の日は気温 32 度水温 24 度。ゴミ袋 4 袋回収。参加した皆さんありがとうございました。

## NPO 法人 地域家族 しんちゃんハウス

○子どもと公園で遊ぶ。  
(小学低学年)  
・小学生にもどれた気がして、楽しかった。  
・小学生から声をかけてくれ、うれしかった。  
**団体から一言**  
この体験がきっかけで、将来の夢や目標が具体的に描けると幸いです。

## NPO 法人 WE21 ジャパン大和

○提供品の整理、接客など。  
・新聞で報道されていない世界状況などを聞いたことは貴重な経験でした。  
・接客はいろんな人と話ができて自然の教科書でした。  
**団体から一言**  
お年寄りやベビーカーのママの店内への出入りをさっとお手伝いしたり、感心させられることが多かったです。

## NPO 法人 サポートハウス ワン・ピース

○知的障害児とゲームやブロックで遊ぶ。  
・2年前に会った子どもが僕のことを覚えていてびっくりしました。  
・子どもたちが元気にはしゃいで楽しかった。  
**団体から一言**  
夏休みに元気なお兄さんお姉さんが来てくれるのが楽しみです。



## サウンドテーブルテニス

○視覚障害者と卓球をする。  
・早い球を打ち返すのが難しく大変でした。  
・みなさんがすごく元気で明るく卓球をやっていて羨ましかったです。  
**団体から一言**  
中高生が多数来て、手助けや体験を通して楽しい時間を過ごしました。

## チームピースチャレンジャー

○インドの子どもたちが作ったミサンガの袋詰めをしました。  
・ミサンガがとてもきれいに編んであって驚きました。  
・インドの子ども達の給食費のためにミサンガを編むなんて偉いなと思いました。  
**団体から一言**  
参加した中高生がインドの子どもたちに向けて書いたメッセージを 11 月に届けました。

## 大和市芸術文化振興会

○ イベントの手伝い (会場受付、準備、楽器の持ち運び、後片付け)  
・コンサートが開かれるまでの裏方を沢山知りました。  
・チケットを渡す時「こんにちわ」と声をかけると笑顔になるのがうれしかった。  
**団体から一言**  
参加した児童の誘導やセッティングなど、多様な業務を笑顔でこなしてくれました。

## 伝言板

ボランティア相談日 第2月曜日  
市民活動相談日 第4月曜日  
パソコン相談日 第2, 4木曜日  
に開催しております  
上記曜日 9:00～17:00  
気軽にお越しください。

## 第62回連続共生セミナー

### 市民活動のために「書くこと」にこだわってみよう!

3月19日(水)に開催しました。参加者11名。講師の鈴野さんのお話を聞きながら、演習問題を解いたり、発表したり盛りだくさんのセミナーでした。少しの緊張と笑い声一杯の2時間でした。予定の2時間を超えても席を立つ人はいません。鈴野さんは、講演後も私達の質問に丁寧に応対され、自分の日常生活の中で気になった言葉・新聞の切り抜き等をメモしたノートを見せてくれました。残念ながらインフルエンザで参加できなかった人々には、資料を配布しました。

